

長野県伊那高等学校（仮称）備品選定等支援業務委託仕様書

1 業務概要

(1) 業務目的

長野県教育委員会では、「新たな学びの推進」と「再編・整備計画」を両輪として高校改革を進めており、その一環として長野県伊那北高等学校（以下、「伊那北高校」という。）と長野県伊那弥生ヶ丘高等学校（以下、「伊那弥生ヶ丘高校」という。）を再編・統合し、令和10年（2028年）4月に新たな学校として開校する予定となっている。新校には、多様な学習活動や探究的な学びを支える新しい教育環境の実現が求められている。

また、長野県教育委員会が策定した「長野県スクールデザイン2020」では、これからの学びにふさわしい施設づくりを進めるため、学習空間と家具・設備を一体的に計画・整備することの重要性が示されている。従来の一斉授業を前提とした環境だけでなく、個別学習や協働学習、発表・交流活動など、多様な学びに対応できる柔軟な空間づくりが求められている。

このため、新校の施設整備に合わせて導入する什器・備品等についても、教育方針や学習空間の特性を踏まえ、機能性、柔軟性及び将来性を考慮した整備計画を策定する必要がある。

本業務は、新校が目指す「新たな学び」を実現するため、施設整備と調和した什器・備品等の整備方針及び整備計画を作成し、生徒の主体的な学びを支える質の高い教育環境の構築を図ることを目的とする。

(2) 業務内容

令和10年4月に開校予定の長野県伊那高等学校（仮称）（以下、「新校」という。）について、先行して令和9年8月から共用開始となる新校西棟及び仮設校舎において、教育及び運営に必要となる機械、器具その他の設備・備品及び物品全般（以下「備品等」という。）の整備を支援するため、以下の業務を行うものとする。

なお、備品等の整備・移設等については、本校全体の施設設備や生徒の学習活動に配慮し、適切に行われるように計画策定するものとする。

また、本業務は令和12年8月から供用開始予定の新校東棟、南棟及び小体育館における備品等の整備も見据え、実施するものとする。

- ・伊那北高校、伊那弥生ヶ丘高校の既存の備品等の把握、新校運営での利用可能性の検討及び調査資料等の作成
- ・新校の学びにおける必要かつ適切な備品及びレイアウトの検討及び調査資料等の作成
- ・備品等搬入及び廃棄計画、スケジュールの作成
- ・備品等調達方法及び備品等移設業務の検討・事業費の積算及び調査資料等の作成

- ・初度調弁整備事業及び備品等移設業務に係る予算要求への協力
- ・備品等発注支援（仕様書の作成等）

2 履行期間

契約日から令和9年（2027年）3月31日（水）まで

ただし、令和8年10月19日（月）までに予算要求に必要な見積書（案）の作成について協力すること。

3 業務箇所

長野県伊那北高校、長野県伊那弥生ケ高校

4 業務委託にあたっての条件等

- （1）新校西棟及び仮設校舎使用開始時である令和9年8月1日に全ての設備等が整い、使用可能となるよう立案すること。
- （2）成果品について、作成後にやむをえず修正又は更新が必要となった場合には、可能な範囲で対応の協力をする事。
- （3）新規購入設備等のリスト作成にあたっては、委託者の指示や特別な理由がない限り、相当品を複数提示するなど代替品を選定できる汎用性の高い仕様とすること。
- （4）業務期間中は業務日誌を作成し、委託者から要求があった場合は提出すること。
- （5）新校施設整備事業に係る設計者、施工者と十分に連携すること。
- （6）設備等のリストについては、委託者において加工することが可能な形式でデータベース化しておくこと。
- （7）業務期間中は委託者の指示に従い、必要な修正、報告や打ち合わせに出席する等、委託者と十分に連携し、誠実かつ確実に対応すること。
- （8）その他、業務の遂行に必要な事項については、その都度委託者と協議して進めること。

5 施設の概要

- （1）新校の学科構成・入学定員等（想定）

学科（仮称）	入学定員（予定）
先端理数科	1学級 40人
グローバル学際科	1学級 40人
創造普通科	6学級 240人

(2) 敷地

所在地	面積	備考
伊那市山寺 2165	45,621 m ²	伊那北高校敷地

(3) 施設（西棟）

項目	建物面積
1 階	2245.32 m ²
2 階	2245.32 m ²

(4) 施設（仮設校舎Ⅱ期）

項目	建物面積
仮設図書・美術棟	1 階 547.67 m ²
仮設管理・教室棟	1 階 1000.37 m ²
	2 階 1000.37 m ²

(4) 施設整備スケジュール

工 種	年度	R7 (2025)							R8 (2026)										R9 (2027)													
	月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
備 品 選 定												公 告 契 約	予 算 要 求 支 援	計 画 作 成 備 品 仕 様 書 作 成				発 注 業 務				搬 入 管 理										
新 築	西棟 (Ⅰ期)																								引 越							
	仮設 (Ⅱ期)																															
解 体	Ⅰ期																															
	Ⅱ期																															

(5) 年度別クラス数の推移（想定）

校 名	学 科	R9				R10				R11				R12			
		1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
伊 那 北	理数科	1	1	1	3	0	1	1	2	0	0	1	1	-	-	-	-
	普通科	4	4	5	13	0	4	4	8	0	0	4	4	-	-	-	-
	合計	5	5	6	16	0	5	5	10	0	0	5	5	-	-	-	-

校 名	学 科（仮称）	R9				R10				R11				R12			
		1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
伊 那	先端理数科	-	-	-	-	1	0	0	1	1	1	0	2	1	1	1	3
	グローバル学際科	-	-	-	-	1	0	0	1	1	1	0	2	1	1	1	3
	創造普通科	-	-	-	-	6	0	0	6	6	6	0	12	6	6	6	18
	合計	-	-	-	-	8	0	0	8	8	8	0	16	8	8	8	24
合計		5	5	6	16	8	0	0	8	8	8	0	16	8	8	8	24

6 業務の適正な実施に関する留意事項

- (1) 業務を一括して第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、業務を効率的に行う上で必要と思われる業務については、委託者と協議のうえ、業務の一部を委託することができるものとする。
- (2) 業務の実施に関して知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用してはならない。業務終了後も同様とする。
- (3) 個人情報の保護については十分な注意を図り、流失・損失を防ぐこと。
- (4) 他社の所有権や著作権を侵してはならない。
- (5) 業務に関する所有権や著作権は、原則として全て委託者に帰属する。

7 成果品の提出

- (1) 提出書類
 - ・業務完了報告書（上記業務を記録した写真、資料等を含む）
 - ・既存備品等リスト
 - ・新校備品等リスト（新規設置、既存・移設活用含む）
 - ・新校備品等配置レイアウト
 - ・備品等搬入及び廃棄計画、スケジュール
 - ・備品等調達、移設及び廃棄に係る概算経費算出資料（数量、単価、積算根拠及び内訳を含む。）
 - ・備品等調達、移設及び廃棄に係る発注仕様書（案）
 - ・その他、計画に必要な資料一式

ただし、令和8年10月19日（月）までに調達する備品、移設する備品及び廃棄する備品のリスト（案）及びそれらを調達・移設・廃棄するためにかかる概算経費が分かる資料を提出すること。
- (2) 提出方式

紙3部及びデータ（CD-R 又は DVD-R）
- (3) 製本化した成果物のもととなったデータファイルも併せて提出すること。
 - ・文書、表、グラフ…Microsoft Office ソフト又はそれに準じた形式
 - ・写真…JPEG 形式 ・図面…DXF 及び PDF 形式
 - ・動画…MP4 形式
 - ・その他…委託者が求める形式

8 その他

- (1) 期間中は、業務全般を把握している担当者を置き、委託者の他、伊那北高校との連絡調整を行うこと。
- (2) 業務の実施に当たっては、委託者の他、伊那北高校及び長野県教育委員会事務

局高校再編推進室と打ち合わせを行うこと。

- (3) 受託者は、やむを得ない事情により、本仕様書の変更を必要とする場合には、あらかじめ委託者と協議の上、承諾を得なければならない。
- (4) 委託料又は履行期間を変更する必要があるときは、書面によりこれを定める。
- (5) 受託者は、本仕様書の記載内容に疑義が生じた場合には、委託者と協議しなければならない。
- (6) 受託者は、本業務中に生じた受託者の責めに帰する諸事故に対して責任を負い、損害賠償の請求があった場合には、受託者が一切を処理するものとする。
- (7) 本仕様書に定めのない事項については、委託者と受託者が協議して決定すること。